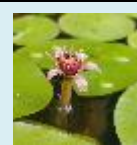


ジュンサイを残そう市民の会 定例作業



作成日：2022/3/16

活動日時	2022年（令和4）3月13日（日）10:00～12:00	
天候	晴れ 風なし 春の穏やかさが身を包む	
活動場所	管理地と、大池北側縁	
参加者数	29名	
活動内容	① 水槽の手入れ（水面の汚濁物や落ち葉などを掬う等） ② アズマヒキガエルの卵塊の保護・移動 ③ 本池水中ポンプの引き揚げ・ホースの片づけ	④ 草刈り・ササ刈り ⑤ カワセミ営巣地の点検と整備 ⑥ 排水溝の点検と本池・育成池間の整備
備考	① アズマヒキガエル卵塊は大池北側斜面林近接の池淵2か所から、管理地内3か所（育成池カエル淵・第二調整池L2池側縁・同ホースから水が噴き出しているところ）に移動させた。 ② 第二物置小屋の下から1匹のネズミが現れ、捕獲したウシガエルのオタマジャクシを入れた洗面器からオタマジャクシを1匹ずつ何度も運んでいるのを目撃した。 ③ 吟行の一行などの来池者があった。	



大池に産み付けられたアズマヒキガエルの卵塊の一部を掬い（左上）、育成池に放流。（中上）
アズマヒキガエルの卵塊（右上）



水槽群の手入れ作業は、冬の間にいった落ち葉やいち早く萌え出たアオミドロを丁寧に救いました。



オオムラサキ垣根から物置小屋にかけてのササ類の刈り取り作業は、腰をかがめて剪定バサミを駆使して。



冬の間稼働していた水中ポンプを片づけ、排水溝の点検を行って、池の水の流れを確かめ、整備しました。